

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

全国邦楽合奏フェスティバルin長崎

2025(令和7)年10月4日(土)～6日(月)にベネックス長崎ブリックホール(長崎市茂里町2-38)で開催される。4日には「合同曲」ワークショップ(WS)を開催、その成果は5日に全国邦楽合奏コンサート(11:00～ 入場料、千円)で披露される。合わせて「3D尺八」など和楽器の展示(無料)もある。6日(月)には特別企画として「長崎邦楽ツアー」も予定され、楽しいイベントが目白押しだ。お問い合わせは(特非)全国邦楽合奏協会＝電話 070-7661-4330(平岡)／090-7526-2947(石井) E-mail fes7@zensokyo.org まで。

「邦楽合奏フェスティバル」って何？

25年10月4～6日に第40回国民文化祭第25回全国障害者芸術・文化祭「ながさきピース文化祭2025の分野別事業として全国邦楽合奏フェスティバルが開催される。邦楽に馴染みのない方々への和楽器の普及を目的とし、あわせて地元邦楽愛好家と全国の邦楽仲間との交流の場ともなっており今回で7回目の開催となる。

合同曲紹介 (演奏順に記載)

長崎十二景 (唯是震一作曲)
奥田雅楽之一 WS講師
川村 葵山 尺八助演

十二曲の中から、今回は 2、出島
6、阿片窟 7、灯籠流し 9、化粧
台 12、浦上天主堂 の5曲を演奏。

『長崎十二景』は、明治末期から大正・昭和にかけて一世を風靡し近來また盛んな人気の復活を見つつある天才抒情画家・竹久夢二の代表的傑作の中に数えられる名画。唯是震一は、京都で開催された竹久夢二展を鑑賞し1967年に作曲。



奥田雅楽之一講師



川村葵山氏

作曲者は「十二の絵画に感銘し十二曲の詩音に綴った」という。そして画題と同じ表題で十二の組曲を作曲した。組曲の十二のサブタイトルも夢二のつけた十二の絵のタイトルそのままを用いている。三曲楽器の他、胡弓、鐘も入るため、演奏される機会はあまり多くはない。



竹久夢二作「長崎十二景(水彩)」から「浦上天主堂」(wiki ペディアより)

ステラオブあかね.M.エンジェル

(前田智子作曲)

1998年、長崎県・波佐見の丸田あかねさんは、痛ましい飲酒運転の交通事故のために10歳で亡くなった。

「ステラ…」は、あかねさんのために作曲されたレクイエムのタイトルでもある。子を失い深い悲しみの中にあつたご両親を支えようこの曲が作曲された。星が大好きだったあかねさ

んが、星からこの地球を見ている様子が伺える曲だ。

悲しみにくれるご両親の友人が事故のあった同じ年にオープンした自分の天文台を「あかね天文台」と名づけ、そこで発見された6.9等星が「ステラ・オブ・あかね・M・エンジェル」—あかね天使の星—の名前で米国会議図書館に登録された。



前田智子講師



あかね天文台の望遠鏡(長崎県波佐見＝同台HPより)

きょうしゅう

響鐘(藤原道山作曲)＝初演

藤原道山 WS講師

石川憲弘 箏助演

川村葵山 尺八助演 (写真は上に掲載)



(c) 平鐘平

藤原道山講師



石川憲弘氏



平和公園にある長崎の鐘(平和の鐘)。77年8月に浦上天主堂の鐘をモチーフに作成、建立。(イラストACフリー素材)

長崎の尺八愛好家グループが藤原道山氏の講習を受け当地の国文祭では、氏とご一緒したいという強い願いで始まった企画だ。「長崎に響く鐘の音は平和であることの大切さを教えてください。平和の祈りと共に、鐘の響きと人々の思い、これからの希望を和楽器の音に託したく存じます」と作曲者はいう。100人の邦楽演奏家が被爆80周年の年に平和への願いや想いを込め、各自の和楽器に託した『鐘の音』を被爆地長崎で響かせる。

主な記事

- 2面・国文祭特別演奏・招待演奏
・一般参加団体紹介(1面から)
・関西万博「木の文化祭」和楽器演奏会
3面・縦譜を作ろう！

- 4面・令和8年度国文祭高知で「全国邦楽合奏フェス」開催決定
・25年度総会のご案内
・理事長 ごあいさつ
・編集後記

特別演奏曲 1

藤本昭子 (三弦)
 奥田雅楽之一 (箏、一面に写真)
 藤原道山 (尺八、一面に写真)
 演奏曲目 《尾上の松》
 (作詞作曲者不詳)



藤本昭子氏

特別演奏曲 2

井関一博 (箏=長崎県出身)
 丸田美紀 (箏=長崎県出身)
 演奏曲目
 《三つのパラフレーズ》 (沢井忠夫作曲)



丸田美紀氏



井関一博氏

招待演奏曲

鹿野竜靖 (箏)
 ・第9回全国邦楽合奏協会邦楽コンクール
 最優秀金賞
 ・第30回賢順記念全国箏曲コンクール
 賢順賞 (最高賞)
 ・現在、東京藝術大学大学院院生
 演奏曲目 《水の旅》 (鹿野竜靖作曲)



鹿野竜靖氏

一般参加団体紹介

全国生涯学習音楽指導員協議会北海道支部 (北海道)
 ♪ 北の大地と空の物語
 (川崎絵都夫作曲)
 (公財) 音楽文化創造の資格を有する演奏者が組織する団体の北海道支部。前回全国邦楽合奏フェスティバルin和歌山に参加。

千葉県三曲協会 (千葉)
 ♪ 四つの小品 (長澤勝俊作曲)
 国民文化祭 (邦楽) 15 回
 全国邦楽合奏フェスティバルは前回 和歌山大会に続き 2 回目。

竹つれづれ (首都圏)
 ♪ 翠嵐 (大獄 和久作曲)
 フェスの常連。尺八でラジオ体操を演奏するなど演奏以外のパフォーマンスも披露。

箏曲 正絃社 (愛知県)
 ♪ 回転木馬 (野村正峰作曲)
 初参加ではあるが正絃社の幹部演奏家も参加予定。

和楽器オーケストラ邦楽合奏団
 「鼎」 (かなえ) (大阪)
 ♪ 慧 (みどり) の空へ
 (前田智子作曲 指揮=写真是一面)
 国民文化祭参加 2 回。フェス参加 4 回の常連。大阪を中心に活動。

ことNEWあんさんぶる (広島)
 ♪ 龍星群 (橋本みぎわ作曲)
 県民文化祭広島で 23、24 年に最優秀賞。「長崎、広島と平和を願う気持ちを一つにして演奏します」 (申し込みのコメントより)

琴の音会 (福岡)
 ♪ ヴァイオリン協奏曲イ短調
 (ヴィヴァルディ作曲)
 福岡を中心に楽しく活動しています。全国邦楽合奏フェス参加 2 回。

邦楽合奏団”韻” (大分)
 ♪ 風姿花伝 (水川寿也作曲)
 21年、全国邦楽合奏フェスティバルin和歌山に参加。大分を中心に九州北部で活動。学校公演等も行っている。

長崎市三曲協会 (長崎)
 ♪ 六段の調 (八橋検校作曲)

「六段の調」発祥の地といわれる開催地長崎から、小節数もグレゴリオ聖歌のクレドと同じ。その他、類似点も多く、隠れキリシタンの祈禱曲との説もある。箏、尺八合計 49 名で演奏の予定。

長崎高校合同曲 (長崎)
 ♪ 春の詩集 (牧野由多可作曲)
 高校生による合同曲。高校数校の合同チームによる演奏。

邦楽MusicAid委嘱「光咲む刻」を演奏する会 (全国)
 ♪ 邦楽MusicAid委嘱「光咲む刻」
 (高橋久美子作曲)
 2011年3月11日に起きた東日本大震災を祈念して作曲された曲。今年は発災14年にあたる。関東、関西を中心に編成されたオールジャパンの合奏団でフェスティバルの常連。

(申込書等から作成。25年3月31日現在。北から南の順に掲載)



関西万博「木の文化祭」和楽器演奏会 「10月7日 空の広場野外ステージ」で

2025年4月13日から10月13日まで、大阪「夢洲」を会場として「2025年日本国際博覧会(関西万博)」が開かれます。その会場内「空の広場野外ステージ」で、日本木文化学会主催の「木の文化の音楽祭」が開催され10月7日~9日の3日間にわたって各種コンサートが予定されています。いずれも木で作られた世界の楽器を通して、

木の文化の素晴らしさを伝える催しとなっています。この催しにあたり日本木文化学会の協力団体である全国邦楽合奏協会が、10月7日に行う箏、十七弦、尺八三味線等の和楽器によるコンサートを開催します。
 【日程】2025年10月7日(火)
 13時~14時30分(1部)
 16時~17時30分(2部)

【会場】関西万博空の広場「ポップアップステージ北」
 【演奏会の形態】屋外でのPA付き演奏を予定しております(小雨決行)。詳細については全国邦楽合奏協会西日本本部
 メール: take6262@hotmail.com
 までお問い合わせください。

「縦譜を作ろう！」講習会開催

リアルとオンラインのハイブリッドで

猛暑の2024年7月21日（日）14:30～17:00、狛江市の泉州尺八工房において、初の試みであるリアル&オンライン講習会を泉州尺八工房と共催で実施した。

「JapoScore（ジャポスコア）」開発者である佐藤祈采（きさい）氏を講師に迎え、リアル参加者20名（予定募集定員は15名）、Zoom参加者30名で開催された。両方の映像にトラブルのないよう、スタッフは下見にも足を運び機材や会場のセッティングなどを打ち合わせ、当日は好評裡に終わることができた。作曲家、外国人の演奏家、洋楽関係者などさまざまな方が参加し、長時間にもかかわらず熱心に講義に聞き入っていた。



リアル参加者20名、ZOOM参加者30名が熱心に聴講(21日、泉州尺八工房)

だれでもが時間と労力をかけていた縦譜への翻訳が、このように短時間に便利に浄書できるようになれば、大助かりという人が多いのではないだろうか。

一満足の講習会で懇親会での話も弾む一

終了後の現地での懇親会には全員が参加、自己紹介と感想を述べ合った。オンライン受講者の感想も含め、「難解な内容をわかりやすく解説して頂き大変参考になった」「ぜひ活用したい」「大満足の2時間」という声が多かった。

作曲家・・・「少し試してみたがこれはすばらしい。慣れればとても役に立つと

思う」

尺八演奏家・・・「PCには強くないが、聞いているだけで何ができるかわかり、すごいソフトだと思った」

オンライン参加者・・・「邦楽界を存続するにはこういうことが普及することが大切」

反省点や課題はあれ、主体となって進行した立花副理事長はじめスタッフ（現地とオンライン5名、泉州尺八工房3名）一同はよい評価の声に一安心、当協会の目的でもある「懇親」も深めることができ、新たな会員も増えて有意義な事業となった。単発ではなく、継続した企画も実施に向けて検討したいと盛りあがった。



「JapoScore（ジャポスコア）」開発者の佐藤祈采(きさい)氏(左)と司会を務めた立花茂生本協会副理事長(24年7月21日 東京都狛江市の泉州尺八工房)

一「JapoScore」一

「JapoScore」とは、五線譜のデータを即筆譜、尺八譜に変換できるソフトのことだ。伝統楽器には流派などによって記譜法が異なることもネックであったが、これは箏と十七弦（生田・正派譜）、三味線（生田・文化譜）、尺八（都山・琴古譜）、篠笛（数字譜）に変換可能でWindowsとMacに対応しているという画期的なものである。

予め配信されていた資料によってすでに試みている人や、「どんなものかのぞいてみよ

う」という人までそれぞれであったが、すぐに実践できるかは別として講義の内容は実に興味深いものであった。

五線譜をインポートする段階から縦譜に変換する基本手順、レイアウトや修正を加える中級編、さらにハイレベルの操作の応用編と、十年以上かけて開発された成果を惜しげもなく伝えて下さった。質問に対して「こんなこともできます」

「歌詞をつけるときはこう…」と実際に画面で説明されるたびに、おどろきと感心の声があがっていた。



リアル参加者による講習会終了後の懇親会(21日、泉州尺八工房)

会場提供はもとより、準備段階から大変にご協力頂いた泉州尺八工房の

スタッフの皆様へ感謝申し上げます。
(理事 釣谷真弓)

「よさこい高知文化祭2026」で 全国邦楽合奏フェスティバル in高知 開催決定

第41回国民文化祭／第26回全国障害者芸術・文化祭が10月25日～12月6日の期間で「心躍る、文化咲く」をテーマに開催されます。その中で分野別発表会（邦楽）で「全国邦楽合奏フェスティバル（フェス）」を2026（令和8）年10月24日、25日に開催することが決まりました。

会場は高知市文化プラザ「かるぼーと（高知市九反田）」の大ホール（＝四国銀行ホール）を中心としたフェスとなります。地上11階、地下駐車場（1～3F 200台）を持つこの建物は、1～2階が大ホール（1085席）、2階に小ホール（200席）、3階には横山隆一記念まんが館と7F市民ギャラリー、9階以上は高知市中央公民館で各種会議室、和室、音楽室、陶芸室などを備えています。

播磨屋橋まで徒歩10分。そこから帯屋町商店街のアーケードをさらに西に10分進むと「ひろめ市場」や鯉のタタキの店「明神丸」も。宮尾登美子の小説に出てくる料亭「陽暉楼」（現在は得月楼）までは会場から徒歩5分。明治時代の自由民権の土佐を懐古できるかもしれません。（T）



高知市文化プラザ「かるぼーと」全景



「かるぼーと」大ホール（四国銀行ホール）



「かるぼーと」小ホール（龍馬学園イベントホール）



高知市中央公民館11F 大会議室



高知市中央公民館9F和室

（記事中の写真は「かるぼーと」HPから引用転載）

理事長ごあいさつ

皆様、いつもお世話になりましてありがとうございます。準備を進めてきた「全国邦楽合奏フェスティバルin長崎」がいよいよ開幕です。



理事長 藤本玲
想像だにできなかったコロナ禍は社会に大きな影響を与え、良くも悪くもオンライン化が進みその便利さは目を見張るものがありますが、やはり人間にとって生身の交流はとても大切です。その貴重な交流ができる長崎フェスティバルはとても魅力的な内容で、豪華ゲストの楽しみは勿論、全国からたくさんの邦楽仲間が集まります。全17曲のうちの合同曲ワークショップには募集人数の倍以上の応募があり、うれしい限りです。今年が長崎の被爆80周年という節目の年で、戦争や紛争のない平和への祈りを込めた藤原道山氏の委嘱作品「響鐘」を100人で初演します。

また、初めての試み邦楽ジャーナル神永大輔氏による邦楽ツアーを開催。大阪万博に負けず長崎の街をぶら散歩しながら楽しみましょう！

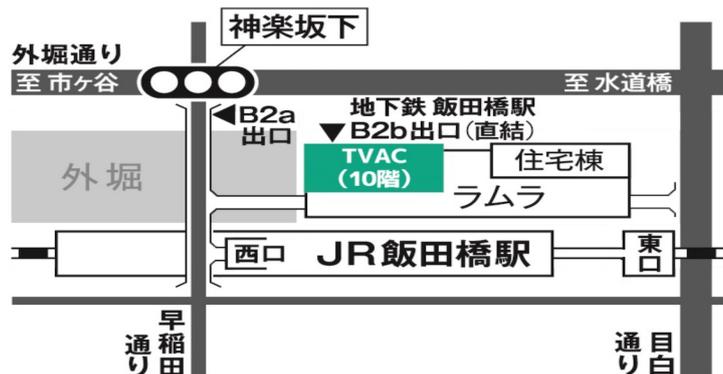
全国邦楽合奏協会 総会のお知らせ

2025年度全国合奏協会総会を開催いたします。

日時：2025年6月14日 午後1時

場所：東京都飯田橋東京ボランティア・市民活動センター（会議室）〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階
電話：03-3235-1171（代表）

最寄り駅：JR飯田橋駅 地下鉄飯田橋駅
午前10時より理事会を開催いたします。



編集 後記

2024年のノーベル平和賞は、被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてきた日本被団協＝日本原水爆被害者団体協議会が受賞した。

2025年は被爆80周年の節目の年だ。長崎で全奏協邦楽合奏フェスが開催されることは、平和の証でもある。

「被爆」はよく「広島、長崎、第五福竜丸」とセットで語られる。

実はビキニ環礁で被爆したマグロ漁船は実に900隻を超えることが明らかになった。その端緒となったのが「高校生ゼミナール」いう高知の高校生による調査活動だ。筆者も土佐清水の造船所で朽ちた被災船「住吉丸」を高校生と調べた記憶がある。

その活動を紹介した写真記録集が2025年の本屋大賞を受賞した。その中で「この高校



生たちのように全国の高校生が一生懸命調査して歩いて自分の生き方とか青春を見つめてほしいと思います。」と俳優の吉永小百合さんが、コメントを寄せている。

来年は高知の国文祭だ。分野別事業で邦楽合奏フェスの開催が決まった。文化行事を開催できる平和のありがたさを噛み締める今日この頃だ。邦楽界でも新しい発想をもつ若者が高知に集まり力を発揮することだろう。

（T＝広報担当 高橋哲也）